

会 議 の 経 過

議 長（下田敏美君）

ご起立願います。

おはようございます。

着席ください。

本日の欠席議員を報告いたします。1番、松村英子君、2番、盛田嘉彦君、4番、種市正孝君から欠席する旨の通告がありましたので、報告いたします。

ただいまの出席議員数は9名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

開議（午前10時00分）

議 長（下田敏美君）

本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

日程第1 諸報告を行います。

地方自治法第121条第1項に基づき出席要求した者及び委任による出席者の氏名については、お手元に配付してあります出席者名簿のとおりであります。

次に、日程第2 予算特別委員会付託案件の委員長報告及び採決を議題といたします。

予算特別委員会に付託してありました令和7年度予算関係、議案第12号から議案第17号までの6件について、審査が終了した旨の報告がありましたので、ここで予算特別委員会委員長の報告を求めます。

11番、山本実君。

予算特別委員長（山本 実君）

予算特別委員会審査の結果を報告いたします。

今議会定例会において予算特別委員会に付託されました令和7年度予算関係の議案第12号 令和7年度六戸町一般会計予算、議案第13号 令和7年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算、議案第14号 令和7年度六戸町介護保険事業特別会計予算、議案第15号 令和7年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算、議案第16号 令和7年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計予算、議案第17号 令和7年度六戸町下水道事業会計予算を去る3月4日、

5日の2日間、予算特別委員会を開催し、審査いたしました。

その結果は、いずれも原案のとおり可決されました。

以上、簡単ではありますが、予算特別委員会委員長の報告といたします。

議 長（下田敏美君）

予算特別委員会委員長の報告が終わりました。

お諮りいたします。

質疑及び討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、質疑及び討論を省略いたします。

これより議案第12号から議案第17号までの6件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第12号 令和7年度六戸町一般会計予算、議案第13号 令和7年度六戸町国民健康保険事業特別会計予算、議案第14号 令和7年度六戸町介護保険事業特別会計予算、議案第15号 令和7年度六戸町後期高齢者医療特別会計予算、議案第16号 令和7年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計予算、議案第17号 令和7年度六戸町下水道事業会計予算、以上6件の議案はそれぞれ原案のとおり可決されました。

次に、日程第3 承認第1号 専決処分の承認を求めることについてを議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

企画財政課長。

企画財政課長（吉田英輔君）

おはようございます。

承認第1号 専決処分の承認を求めることについてご説明いたします。

議案書は1ページになります。

専決処分につきましては、次のページの専決処分書のとおり、令和6年度六戸町一般会計補正予算（第7号）を地方自治法第179条第1項の規定に基づき、令和7年1月22日に専決処分をいたしましたので、これを報告し、承認を求めるものでございます。

3ページをご覧ください。

このたびの補正予算は、既定予算に1億1,265万1,000円を追加し、予算総額を142億6,542万3,000円とするものでございます。補正の内容につきまして補正予算に関する説明書に基づきご説明いたします。

表紙に令和7年1月22日と記載されている説明書をご準備願います。

3ページをお開き願います。

この補正予算は、物価高騰対策支援事業と除雪経費の追加分でございます。

最初に、歳入についてご説明申し上げます。

11款地方交付税は、予算調整により普通交付税を4,257万8,000円増額計上。

15款国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を6,886万6,000円増額計上。

16款県支出金は、生活困窮者に対する灯油購入費助成事業補助金を120万7,000円計上いたしました。

5ページをお開き願います。

次に、歳出の主なものについてご説明いたします。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費は、18節負担金、補助及び交付金に非課税世帯に3万円等を支給する低所得世帯等支援臨時給付金4,468万円と、障害者等で住民税所得割の非課税世帯に7,000円を支給する福祉灯油購入費助成金241万5,000円を計上。

7款商工費、1項商工費、2目商工振興費は、物価高騰対策として18節負担金、補助及び交付金にプレミアム商品券発行支援事業補助金2,320万円を計上。

次のページをお開き願います。

8款土木費、2項道路橋りょう費、2目道路橋りょう維持費は、年末年始の集中的な降雪

と今後の降雪量を見込み、12節委託料に道路除雪業務ほかで4,000万円を増額計上いたしました。

以上で承認第1号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

6 番、杉山茂夫君。

6 番（杉山茂夫君）

ただいまの補正予算の部分で、国から国庫補助金で6,800万円補正になったということで、その部分を今の物価高騰対策とかそういう部分で社会福祉費の低所得支援臨時給付金4,400万円、そのほかにもう一つが商工振興費の中でプレミアム商品券発行支援金、これ2,320万円という形でついています。このプレミアム商品券の発行の時期と中身についてご説明をいただきたいと思います。

議 長（下田敏美君）

まちづくり推進課長。

まちづくり推進課長（高橋宏典君）

お答えいたします。

今回のプレミアム商品券発行支援事業につきましては、令和6年度物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用して令和7年度に繰り越して実施するもので、総予算額は2,320万円となっております。発売開始日は、直近の年金支給日以降の最初の日曜日である4月20日、日曜日を予定しております。また、プレミアム率は50%で、7,100セットを準備しておりますが、今回の販売につきましては、1セットの価格を購入しやすい5,000円、プレミアム額は2,500円としておりますが、1世帯が購入できる上限額は従来と同じ2万円、4セット分に設定してございます。

なお、詳細につきましては、間もなく町ホームページ、町の広報、六戸町商工会からのチラシやポスターで周知する予定となっております。

以上です。

議 長（下田敏美君）

ほかに質疑ありませんか。

10 番（川村重光君）

はい。

議 長（下田敏美君）

10番、川村重光君。

10 番（川村重光君）

補正予算の6ページ道路橋りょう費の物件損害補償30万円と載っておりますが、その内容をどういう損害があったのか説明いただければ。

議 長（下田敏美君）

建設下水道課長。

建設下水道課長（円子国浩君）

お答えいたします。

実際の事故等があった際の損害補償ということで、1件当たり10万円、町で負担するという
ことで、保険料の30万円の内訳としましては3件事事故分の、10万円掛ける3件分という
ことで補正を要求してございます。

今現在、特別事故があつてという関係での補正ではなくて、今後あつた際の対応をしたい
ということで30万円をお願いしているところでした。

以上です。

議 長（下田敏美君）

いいですか。

ほかに質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長 (下田敏美君)

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

これより承認第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、承認第1号 専決処分の承認を求めることについては原案のとおり承認することに決定いたしました。

次に、日程第4 議案第1号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長 (小林 章君)

議案第1号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案についてご説明いたします。

議案書5ページからとなります。あわせて、別冊の説明補足資料1ページから2ページもご参照願います。

本案は、刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、所要の改正をするものであります。

6ページをご覧ください。6ページになります。

改正内容については、刑法に定める懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されたことに伴う改正となり、第1条は、六戸町職員の給与に関する条例の第18条の2第3号及び第4号、

第18条の3第1項第1号及び第3項第1号中の「禁錮」を「拘禁刑」に改めるものであります。

第2条は、六戸町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の第5条第1号中の「禁錮」を「拘禁刑」に改めるものであります。

附則は施行期日を定めたものでございます。

以上で議案第1号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第5 議案第2号 六戸町課設置条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長（小林 章君）

議案第2号 六戸町課設置条例の一部を改正する条例案についてご説明いたします。

議案書7ページからとなります。あわせて、別冊の説明補足資料2ページもご参照願います。

本案は、新たに介護高齢課を設置するため改正するものであります。

8ページをご覧ください。

改正内容については六戸町課設置条例の第1条を改正し、福祉課の次に介護高齢課を加えるものであります。

附則は施行期日を定めたものでございます。

以上で議案第2号の説明を終わります。

議長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第 2 号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第 2 号 六戸町課設置条例の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第 6 議案第 3 号 六戸町議会委員会条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長（小林 章君）

議案第 3 号 六戸町議会委員会条例の一部を改正する条例案についてご説明いたします。

議案書10ページからとなります。あわせて、別冊の説明補足資料 3 ページもご参照願います。

本案は、介護高齢課の設置に伴い改正するものであります。

11ページをご覧願います。

改正内容は、六戸町議会委員会条例第 2 条第 1 項第 2 号中の福祉課の下に介護高齢課を加えるものであります。

附則は施行期日を定めたものでございます。

以上で議案第 3 号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第3号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第3号 六戸町議会委員会条例の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第7 議案第4号 六戸町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長（小林 章君）

議案第４号 六戸町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案についてご説明いたします。

議案書12ページからとなります。あわせて、別冊の説明補足資料３ページもご参照願います。

本案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の公布に伴い、改正するものであります。

13ページをご覧願います。

改正内容については、番号利用法第２条第８項の新設に伴い、本条例において引用条文に項ずれが生じるため改正するものであり、第２条第２号中「法第２条第８項」を「法第２条第９項」に改め、同条第３号中「法第２条第12項」を「法第２条第13項」に改め、同条第４号中「法第２条第14項」を「法第２条第15項」に改めるものであります。

附則は施行期日を定めたものでございます。

以上で議案第４号の説明を終わります。

議長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（下田敏美君）

質疑はないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第4号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第4号 六戸町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第8 議案第5号 六戸町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長(小林 章君)

議案第5号 六戸町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案についてご説明いたします。

議案書14ページからとなります。

本案は、デジタル手続法が適用されない条例等に基づく手続き等において、デジタルによる手続きを行うことができるよう新たに制定するものであります。

この条例を制定することにより、町の条例や規則において書面等により行うこととされている手続きをオンラインでも行えるようになり、町民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図ることができます。

条例案についてご説明いたします。

15ページをご覧ください。

第1条は本条例の目的を定めるもので、第2条、定義はそれぞれ用語の意義を定めています。

17ページ中ほどの第3条、電子情報処理組織による申請等は、第1項では書面等により行うこととしている申請等はオンラインでできると定めており、第2項ではオンラインによる申請は書面等により行われたものとみなすと定めております。

18ページの第3項では、オンライン申請は町が使用する電子計算機に記録されたときをもって到達したとみなし、第4項では、署名が必要な申請はマイナンバーカードを利用できることを定めております。

第5項では、手数料の納付方法が規定されている申請等について、オンラインで行った場合は規則等で定める方法により納付することができると定め、19ページの第6項では、オンラインが困難な場合等は部分的なオンライン手続きもできると定めております。

中ほどの第4条、電子情報処理組織による処分通知等は、処分通知等についても第3条の規定と同様にできることを定め、21ページの第5条、電磁的記録による縦覧等は、縦覧等を書面ではなく電磁的記録によりできることを定め、中ほどの第6条、電磁的記録による作成等は、書面等の作成を電磁的記録によりできることを定めております。

22ページの第7条、適用除外は、オンラインでの手続きが適当でないもの、また、条例等でオンラインでの手続きが規定されているものについては、本条例の適用から除外することを定め、第8条、添付書面等の省略は、マイナンバーカードの利用や情報連携等により必要な情報を確認できる場合は、添付書面を省略することができることを定めております。

23ページの第9条、情報通信技術を活用した行政の推進に関する状況の公表は、オンライン手続きの状況をインターネット等で公表することを定め、第10条は委任について定めております。

附則は施行期日を定めたものでございます。

以上で議案第5号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

8番、高坂茂君。

8 番（高坂 茂君）

長々と説明、分かったようで分からないんです。

電磁ですのでデジタルですよ。これからそれが主流になると思いますけれども、我々にとってなかなか理解し難いものがあります。といったところで、1点だけ具体的にどういった書面の、デジタルで処理するのか、例えばのケースでいいです。1件だけですね。そして、例えば、あとは手数料とかやっぱり発生するわけで、そういったところの支払いとか、マイナンバーというあれも出てきましたけれども、ですから、簡潔に1点だけ、具体的にどういったところがこういう電磁的にできるのか、それだけ1つだけ説明してください。

議長（下田敏美君）

総務課長。

総務課長（小林 章君）

具体的には、例えば、児童手当関係とか介護保険関係の届出や申請、それから各種イベントの参加申込み、犬の登録申請、あとは総務課でいうと職員採用試験の申込み、これなど、こういうふうなものが今紙での申請ですが、これから環境を整えばパソコンやスマホから住民がいつでも申請できるような形にすることができます。

今は紙での申請ということでどうしても役場が開いている時間、仕事している場合は休んでこなければならないというふうになりますが、こういうふうにオンラインでできるようになれば休むこともなくいつでも申請できるような形、よって、住民の利便性が図られてくるものと考えております。

まだ実際にはオンライン申請をやる環境は整っていませんが、周辺の自治体でも、特に市レベルでは何種類かオンライン申請やっていますので、町としてもやれる環境を整えるということで今回条例を作成することにしました。

以上です。

議長（下田敏美君）

8番、高坂茂君。

8番（高坂 茂君）

大変よく分かりました。

もう1点だけ。申請する場合の例えば経費とか手数料とかそういったところはこれからな

んでしょうか。そういった具体的に。

総務課長（小林 章君）

当然、手数料についてはこれからそういうシステムなりが整備されて、その上で各種手数料の計算を考えていくことになりますので、今のところはまだそこまでは検討の段階には入っていません。すみません、よろしくお願いします。

議長（下田敏美君）

6 番、杉山茂夫君。

6 番（杉山茂夫君）

デジタル化で行政の手続きをしていくという部分で今のお話で分かりましたんですが、具体的に私は、例えば今、スマホでライブビジョンという部分からいろんな防災無線も聞けるし、そしてまた町のホームページにも行けるわけですけども、そのほかにたまたま今回の議会で初めてその防災無線で今回の議会を28日から始めますと、一般質問いつですということの部分で、初めて議会事務局のほうでも町民の皆さんに知らせたところですが、議会のほうで今、例えば、スマホでいろんな通知、様々な連絡、あるいはそういったことも含めてデジタル化を少しずつ一歩進めているところです。

例えば、今日、今回でも予算書でも、あるいは審議の議案でも全て紙ベースでいろんな形でやっているわけですけども、こういった部分も含めてこれから町のほうでそういうデジタル化を図っていくそういう時期、あるいはこういうところがデジタルで情報共有していく。例えば、住民のほうにはこういう形での、例えば、さっき言った条例でも何でも調べられる、あるいは議会のほうとも例えばそういう形でのいろんなデータのやり取りができる、こういった部分のことがこれから図られていくと思うんですが、その辺の見通し、どういう時期にどういう形の設備、あるいはそういう通信技術を使ってやっていくおつもりなのか、その辺の部分をちょっとお聞きしたいと思います。この条例案のみならず。

議長（下田敏美君）

総務課長。

総務課長（小林 章君）

まず、デジタル化ということで、これを今回提案している議案とか予算書については具体的にいつからということではないんですが、いずれはデジタルでやりたいとは内々では話しています。ただ、ネット環境を整備しなければならないので、それ相応の経費がかかります。それらも含めて、今後時期も含めて検討していきたいとは考えています。

あとは、いろんな意味でのデジタル化というのは当然国のほうでも進めていますし、町のほうでもやはり今後当然やっていかなければならない。よって、いつまでもこういう紙ベースという考えではなく、当然やれるものからどんどんデジタル化をしていきたいと思っていますので、具体的な検討はこれからになりますので、可能な限り対応できるものは先にやっていきたいというふうに考えていますので、ご理解ください。

議 長（下田敏美君）

6 番、杉山茂夫君。

6 番（杉山茂夫君）

いずれにしても六戸町は光ファイバーについても、あるいは町の予算の執行状況のあれだとかって非常にそういった面で、いわゆるパソコンを使った様々な管理とか、いろんな形の部分で最初は進んでいたと思います。今だんだんよそのほうがどんどんやってきて、その辺は停滞しているように思われますので、どんどんデジタル化のほう含めて進めていっていただければと思います。

以上です。

議 長（下田敏美君）

ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第5号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第5号 六戸町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第9 議案第6号 六戸町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

総務課長。

総務課長(小林 章君)

議案第6号 六戸町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案についてご説明いたします。

議案書は24ページから、別冊の説明補足資料は4ページから26ページとなります。

本案は、青森県人事委員会からの職員の給与等に関する報告及び勧告に準拠し、職員の給料月額並びに扶養手当、通勤手当、管理職員特別勤務手当の額等を改定し、定年前再任用短時間勤務職員に住居手当、寒冷地手当を支給するほか、所要の整備を行うため提案するものであります。

主な改正内容についてご説明いたします。

25ページをご覧ください。

第1条の改正は、六戸町職員の給与に関する条例第9条に定める扶養手当について、配偶者に係る扶養手当を廃止し、子に係る扶養手当の月額を1人につき1万3,000円に改定するとともに、扶養手当の支給額の改定、その他扶養手当の支給に関し必要な事項を定める規定を加えるなど、所要の整備をするものであります。

最後の行から次の26ページ中ほどまでの第10条の2は、通勤手当について1か月当たりの交通機関等に係る通勤手当の額及び交通用具に係る通勤手当の額を合算した額の限度額を15万円とするものであります。

26ページ、左から5行目の第16条の2は、管理職員特別勤務手当について平日深夜に係る支給対象時間を拡大するものであり、27ページ3行目の第16条の3は、定年前再任用短時間勤務職員に寒冷地手当を支給するため改正するものであります。

28ページから40ページの別表第1から別表第3までは、令和7年4月1日より新給料表へ切り替えるため改定するものであり、41ページの第2条の改正は、定年前再任用短時間勤務職員に寒冷地手当を支給するため、地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の附則第4条第7項を改正するものであります。

附則は施行期日、号給の切替えや調整、経過措置等を定めるものであります。

以上で議案第6号の説明を終わります。

議長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（下田敏美君）

質疑はないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第6号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第6号 六戸町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第10 議案第7号 六戸町立図書館設置条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

教育課長。

教育課長（長谷 智君）

議案第7号 六戸町立図書館設置条例の一部を改正する条例案についてご説明いたします。

議案書は55ページになります。あわせて、補足資料の26ページもご参照願います。

本案は、令和7年6月1日の六戸町立図書館開館に伴い、位置と現行図書館法に合わせた内容に改正するため提案するものでございます。

第2条の「六戸町大字犬落瀬字前谷地61」を「六戸町大字犬落瀬字坪毛沢25番地163」に改めるほか、第4条及び附則の第2項を削除します。

附則では施行期日を開館期日の令和7年6月1日としております。

以上で議案第7号の説明といたします。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第7号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第7号 六戸町立図書館設置条例の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第11 議案第8号 令和6年度六戸町一般会計補正予算(第8号)を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

企画財政課長。

企画財政課長(吉田英輔君)

議案第8号 令和6年度六戸町一般会計補正予算(第8号)についてご説明いたします。

議案書は57ページになります。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、既定予算から7億1,069万8,000円を減額し、予算総額を135億5,472万5,000円とするものでございます。

第2条の繰越明許費は、翌年へ繰り越して使用する経費を定めるもので、繰越しをする事業は62ページの第2表繰越明許費のとおり、年度内にその支出を終わらない見込みである5つの事業となります。

第3条の債務負担行為の補正は、63ページの第3表債務負担行為補正のとおり、今年度中に入札を終え、新年度当初から着手が必要な7件の業務などが追加となっております。

58ページでございます。

第4条の継続費の補正は、64ページの第4表継続費補正のとおり、六戸町立義務教育学校六戸学園外構整備その1工事ほか4件について、令和7年度に工期延長されたことから事業費を調整し変更するものでございます。

第5条の地方債の補正は、65ページの第5表地方債補正のとおり、予算の補正に合わせ限度額を変更するものでございます。

補正の内容につきまして、補正予算に関する説明書に基づきご説明いたします。

表紙に令和7年3月と記載されている説明書をご準備願います。

今回の補正予算は、年度末を迎えるに当たり事業費の確定や見込額の精査による補正が主なものとなりますので、補正額の大きいものや新たに追加計上されるものを中心にご説明いたします。

3ページをお開き願います。

最初に歳入についてご説明いたします。

2款地方譲与税から14款使用料及び手数料につきましては、交付額の確定や見込額の精査によりそれぞれ所要額を計上しております。

15款国庫支出金から6ページにかけての16款県支出金につきましては、事業費との関連による交付金や補助金の確定によりそれぞれ補正計上しております。

18款寄附金、1項寄附金は、ふるさと納税を670万円増額計上。

19款繰入金は、収支全体の調整や次のページの学校建設基金は、六戸学園建設事業の一部が翌年度へ工期延長されたことにより、項の計で2億7,636万1,000円を減額計上。

22款町債は、事業費との関連により所要額を計上いたしました。

10ページをお開きください。

次に、歳出の主なものについてご説明いたします。

2 款総務費、1 項総務管理費、5 目財産管理費は、24 節積立金に将来にわたる借入返済額に対する交付税措置分が一括して交付されたことによる減債基金積立金1,850万円とふるさと基金ふるさと納税分積立金670万円を増額計上。

7 目企画費は、18 節負担金、補助及び交付金に町地域間幹線系統確保維持費補助金145万2,000円と域内生活交通路線維持費補助金38万1,000円を計上。

10 目まちづくり推進費は、7 節報償費にふるさと納税の増収見込みによりふるさと納税寄附謝礼220万8,000円を増額計上いたしました。

13 ページをお開き願います。

3 款民生費、1 項社会福祉費、2 目高齢者福祉費は、19 節扶助費に養護老人ホーム入所措置費258万9,000円を減額計上。

3 目障害者福祉費は、19 節扶助費に障害児通所給付費ほかで795万3,000円を増額計上いたしました。

次のページでございます。

6 目生活支援臨時特別事業費は、新たな物価高騰対応低所得世帯支援臨時給付金と定額減税補足給付金の事業が完了したことにより、目の計で3,247万9,000円を減額計上いたしました。

2 項児童福祉費、1 目児童福祉総務費は、19 節扶助費に子ども・子育て支援教育・保育給付費5,314万3,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

4 款衛生費、1 項保健衛生費、2 目予防費は、12 節委託料に乳幼児等インフルエンザ予防接種業務ほかで803万5,000円を減額計上。

19 節扶助費に乳幼児・児童定期予防接種償還払ほかで869万8,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

3 目母子保健費は、12 節委託料に妊婦・乳児健診業務ほかで645万2,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

6 目成人保健費は、12 節委託料に各種がん検診業務ほかで448万6,000円を減額計上いたしました。

2 項清掃費、1 目清掃費は、18 節負担金、補助及び交付金に十和田地域広域事務組合清掃特別会計負担金ほかで621万2,000円を減額計上。

19ページでございます。

6 款農林水産業費、1 項農業費、2 目農業総務費は、18 節負担金、補助及び交付金に畑地化促進事業補助金ほかで1,870万3,000円を減額計上。

3 目農業振興費は、18 節負担金、補助及び交付金に指久保ダム維持管理事業負担金ほかで2,906万9,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

6 目農村整備費は、18 節負担金、補助及び交付金に県営舘野ため池防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金ほかで261万9,000円を増額計上いたしました。

次のページでございます。

2 項林業費、1 目林業振興費は、24 節積立金に森林環境基金積立金145万5,000円を増額計上いたしました。

23ページでございます。

8 款土木費、1 目土木管理費は、18 節負担金、補助及び交付金に空き家リフォーム事業費補助金ほかで498万4,000円を減額計上。

2 項道路橋りょう費、3 目道路新設改良費は、14 節工事請負費に犬落瀬・通目木線歩道整備工事ほかで550万円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

4 項都市計画費、3 目公園費は、14 節工事請負費に舘野公園さつき沼護岸改修工事3,185万2,000円を減額計上いたしました。

9 款消防費、1 項消防費、1 目常備消防費は、18 節負担金、補助及び交付金に十和田地域広域事務組合消防特別会計負担金611万4,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

10 款教育費、1 項教育総務費、4 目学校建設費は、12 節委託料に町立義務教育学校六戸学園外構整備工事監理業務ほかで412万1,000円を減額計上。

14 節工事請負費に町立義務教育学校六戸学園外構工事ほかで1 億6,882万5,000円を減額計上。

17 節備品購入費に令和7 年度当初予算に計上するため、町立義務教育学校六戸学園備品510万4,000円を減額計上いたしました。

先ほど、17ページの4款衛生費、保健衛生費、6目成人保健費の委託料の部分で、各種がん検診業務を448万6,000円と言ってしまいましたが、正確には448万9,000円ですので訂正いたします。

それでは戻りまして、2項小学校費、2目教育振興費は、19節扶助費に特別支援教育就学奨励費ほかで235万4,000円を減額計上いたしました。

次のページです。

3項中学校費、2目教育振興費は、19節扶助費に特別支援教育就学奨励費ほかで168万6,000円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

5項社会教育費、3目図書館費は、12節委託料に町立図書館建設工事監理業務1,261万4,000円を減額計上。

14節工事請負費に町立図書館建設工事2億6,406万2,000円を減額計上いたしました。

29ページでございます。

6項保健体育費、4目学校給食費は、18節負担金、補助及び交付金に十和田地域広域事務組合学校給食特別会計負担金128万2,000円を減額計上。

5目総合運動公園運営費は、12節委託料や14節工事請負費の事業完了などにより、目の計で1,290万円を減額計上いたしました。

次のページでございます。

12款公債費、1項公債費、2目利子は、22節償還金、利子及び割引料に長期資金利子の見込みなどにより2,640万6,000円を減額計上いたしました。

以上で議案第8号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第8号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第8号 令和6年度六戸町一般会計補正予算（第8号）は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第12 議案第9号 令和6年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

町民課長。

町民課長（佐藤良一君）

議案第9号 令和6年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）についてご説明いたします。

議案書66ページからになります。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に49万2,000円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億8,272万3,000円とするものであります。

補正を行う主な理由は一般管理費と療養費の精査及び歳入との関連において予算調整したものであり、その内容につきましては、令和7年3月と記載のあります説明書に基づきご説

明いたします。

説明書37ページをご覧ください。

歳入の主なものについてご説明いたします。

5 款県支出金、1 項県補助金は、59万3,000円を増額。

7 款繰入金、1 項他会計繰入金、1 目一般会計繰入金は、保険基盤安定繰入金等の確定により、項の計で59万9,000円を減額計上。

9 款諸収入、4 項雑入は、令和6年度普通交付金返還金49万8,000円を増額計上いたしました。

39ページ歳出について申し上げます。

1 款総務費、1 項総務管理費、1 目一般管理費は、職員手当等を10万1,000円を減額。

下段の2 款保険給付費、1 項療養諸費、3 目一般被保険者療養費は、事業の精査により59万3,000円を増額計上。

下段の3 款国民健康保険事業費納付金、1 項医療給付費分、1 目一般被保険者医療給付費分は、財源の充当の変更を行うものであります。

以上で議案第9号の説明といたします。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第9号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第9号 令和6年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)は原案のとおり可決いたしました。

ここで、休憩いたします。

11時10分まで休憩いたします。

休憩(午前10時59分)

再開(午前11時13分)

議 長 (下田敏美君)

休憩を閉じます。

休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、日程第13 議案第10号 令和6年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

福祉課長。

福祉課長(辻浦宗典君)

議案第10号 令和6年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)についてご説明いたします。

議案書68ページをお開き願います。

このたびの補正予算は、歳入歳出予算の総額に23万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を14億6,530万円とするものでございます。

補正の内容につきましては、補正予算に関する説明書に基づきご説明いたします。

47ページをお開き願います。

最初に歳入についてご説明いたします。

9款繰入金、2項基金繰入金では、歳出予算の補正との関連におきまして23万2,000円を増額計上いたしました。

49ページをお開き願います。

次に、歳出についてご説明いたします。

1款総務費では、通信運搬費の見込額の精査により、1項総務管理費に項の計で1万7,000円を増額計上、同じく3項介護認定審査会費に7,000円を増額計上いたしました。

2款保険給付費では、今後の介護給付費の見通しにより、1項介護サービス等諸費に項の計で906万9,000円を増額計上。

50ページをお開き願います。

同じく6項特定入所者介護サービス等費に906万9,000円を減額計上いたしました。

5款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費では、1目介護予防・生活支援サービス事業費に、サービスの実績見込みにより20万4,000円を増額計上いたしました。

同じく3項包括的支援事業・任意事業費では、7目認知症施策推進事業費に通信運搬費の見込額の精査により4,000円を増額計上いたしました。

以上で議案第10号の説明を終わります。

議 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑はないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第10号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第10号 令和6年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第14 議案第11号 令和6年度六戸町下水道事業会計補正予算(第3号)を議題といたします。

担当課長の説明を求めます。

建設下水道課長。

建設下水道課長(円子国浩君)

議案第11号 令和6年度六戸町下水道事業会計補正予算(第3号)についてご説明申し上げます。

議案書の70ページからになります。

第2条の資本的収入及び支出は、収入の第3款資本的収入を1,000万円増額し、補正後の額を3億7,671万1,000円とするもので、科目の内訳としましては、第1項企業債500万円、第6項補助金500万円それぞれ増額するものであります。

次の71ページ、支出については、第4款資本的支出を1,180万円増額し、補正後の額を4億2,465万3,000円とするもので、第1項建設改良費を1,180万円増額するものであります。

第3条は、債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を3件の業務について定めるものであります。

補正の主な内容につきまして補正予算に関する説明書に基づき説明いたします。

説明書の最後のページとなります55ページをお開きください。

3款資本的収入は、1項企業債及び6項補助金を国の補正予算に伴う社会資本整備総合交付金の確定によりそれぞれ増額補正するもので、下段の4款資本的支出は、1項建設改良費、1目管路建設改良費について、収入と同じく国の補正予算に伴う社会資本整備総合交付金の確定及び公共ます設置工事の実績見込みによる増額補正となります。

以上で議案第11号の説明といたします。

議長 長（下田敏美君）

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより議案第11号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第11号 令和6年度六戸町下水道事業会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第15 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

提案者の説明が終わっておりますので、直ちに質疑を受けます。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（下田敏美君）

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより諮問第1号を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議 長（下田敏美君）

起立全員であります。

よって、諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについては適

任とすることに決定いたしました。

次に、日程第16 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題といたします。

提案者の説明が終わっておりますので、直ちに質疑を受けます。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議長 長(下田敏美君)

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより諮問第2号を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 長(下田敏美君)

起立全員であります。

よって、諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについては適任とすることに決定いたしました。

次に、日程第17 発議第1号 六戸町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案を議題といたします。

提案者の説明が終わっておりますので、直ちに質疑を受けます。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

質疑がないようですから、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

討論を省略することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認め、討論を省略いたします。

これより発議第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長(下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、発議第1号 六戸町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案は原案のとおり可決いたしました。

次に、日程第18 各常任委員会所管事項調査付託を議題といたします。

このたび、総務常任委員会委員長、山本実君、産業民生常任委員会委員長、長根一男君から、所管事項について閉会中も委員会活動及び調査等を実施したい旨、六戸町議会会議規則第73条の規定により、継続調査申出書が議長に提出されております。

なお、各常任委員会の調査事項等の内容につきましては、お手元に配付してあります継続調査申出書のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

期間は令和7年3月議会定例会終了後から令和8年3月議会定例会招集日前日までであり

ます。

以上、各常任委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることにしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 (下田敏美君)

ご異議なしと認めます。

よって、本件はそれぞれの委員会に付託の上、継続調査とすることに決定いたしました。

以上で本定例会に付議された事件は全て議了いたしました。

これをもちまして、令和7年第1回六戸町議会定例会を閉会いたします。

起立願います。

お疲れさまでした。ありがとうございます。

閉会 (午前11時24分)